

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ガーラ

コード番号 4777 URL <http://www.gala.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役グループCEO

(氏名) 菊川 暁

問合せ先責任者 (役職名) 国内子会社管理部門担当部長

(氏名) 藤田 公司

TEL 03-5778-0321

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	733	△40.0	△167	—	△102	—	129	293.3
24年3月期第1四半期	1,221	6.2	87	—	83	—	32	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △13百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 5百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	1,221.03	—
24年3月期第1四半期	310.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	3,273	2,371	66.2	20,386.45
24年3月期	3,469	2,389	62.6	20,450.58

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 2,165百万円 24年3月期 2,172百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社グループは、主な事業であるオンラインゲーム事業における、新規オンラインゲームのサービス開始や新規事業であるスマートフォンゲーム事業における業績予想が極めて困難であることから、業績予測の公表を差し控えていただいております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 ： 有
 - ④ 修正再表示 ： 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものです。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	106,230 株	24年3月期	106,230 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	― 株	24年3月期	― 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	106,230 株	24年3月期1Q	106,230 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記載等についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、P. 2「1. 当四半期に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は平成24年8月10日に証券アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会での四半期決算補足説明資料については、開催後速やかにホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績の概況は、連結売上高 733,022千円（前年同四半期比40.0%減）となり、大幅な減収となりました。

これは、オンラインゲーム事業の主力ゲームの売上高が全セグメントで減少した影響によるものであります。減少の主な要因としては前連結会計年度に実施した大型アップデートによるゲームバランスの悪化や欧米でのハッキングによるユーザー離れであります。

また、従前より販売費及び一般管理費の圧縮が進んできているものの、売上高減少に伴う利益減少分を補うに至らず、営業損失 167,145千円（前年同四半期営業利益 87,317千円）、経常損失 102,886千円（前年同四半期経常利益 83,642千円）となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間にて、連結子会社(株)ガーラバズの全株式の譲渡に伴い関係会社株式売却益 279,659千円を計上し、四半期純利益は 129,709千円（前年同四半期比293.3%増）となりました。

セグメントの業績の概況は次のとおりであります。

①日本

日本では、オンラインゲーム事業において、アップデートによるゲームバランスの悪化やハッキングによるユーザー離れの影響を受け減少いたしました。なお、連結子会社(株)ガーラジャパンにおいては引続き新規タイトル提供準備を実施しております。

また、スマートフォンゲーム事業の開始により連結子会社(株)ガーラポケットを設立し、当社韓国事業所でもシステム開発等のサービス開始準備を進め、第1四半期連結会計期間末ではスペイン語でのサービス提供を開始いたしました。

これらの結果、当社及び連結子会社による売上高は184,022千円と前年同四半期比で16,330千円（8.2%）の減収となり、セグメント損失が75,739千円（前年同四半期は74,694千円の損失）となりました。

②米州

米州では、オンラインゲーム事業において、チャネリングの推進、新規タイトルの提供準備を実施いたしました。米州においてもアップデートによるゲームバランスの悪化やハッキングによるユーザー離れの影響を受け、連結子会社Gala-Net Inc. 及び連結子会社Gala-Net Brazil Ltd.による売上高は167,533千円と前年同四半期比で136,755千円（44.9%）の減収となり、セグメント損失が52,548千円（前年同四半期は26,504千円の利益）となりました。

③欧州

欧州では、オンラインゲーム事業において、既存タイトルのプロモーション、新規タイトルの準備準備を実施いたしました。欧州においてもアップデートによるゲームバランスの悪化やハッキングによるユーザー離れの影響を受け、連結子会社Gala Networks Europe Ltd. による売上高は349,856千円と前年同四半期比で273,158千円（43.8%）の減収となり、セグメント損失が15,948千円（前年同四半期は137,766千円の利益）となりました。

④韓国

韓国では、オンラインゲーム事業において、自社開発ゲームのアップデートによるゲームバランスの悪化により、パブリッシング収入とパブリッシャーからのロイヤリティ収入の両面で大幅な減収となりました。また、「ETERNAL BLADE」（エターナルブレード）の日米欧での商業化に備え、引続き開発に注力いたしました。

これらの結果、連結子会社Gala Lab Corp. による売上高は155,787千円と前年同四半期比で132,805千円（46.0%）の減収となり、セグメント損失が45,836千円（前年同四半期は3,975千円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて18,516千円減少し、2,371,419千円となりました。

主な増減は、資産では現金及び預金が46,083千円増加し、売掛金が72,049千円減少し、権利金が43,592千円減少し、のれんが償却により34,616千円減少いたしました。負債では短期借入金が106,988千円減少し、1年以内返済予定の長期借入金が24,978千円減少いたしました。純資産では利益剰余金が129,177千円増加し、また、為替換算調整勘定が130,946千円減少いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、主な事業であるオンラインゲーム事業における、新規オンラインゲームのサービス開始や新規事業であるスマートフォンゲーム事業における業績予想が極めて困難であることから、業績予測の公表を差し控えていただいております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、(株)ガーラポケットを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。また、当第1四半期連結累計期間において、(株)ガーラバズの全株式を売却したため、当第1四半期末にて連結の範囲より除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	461,332	507,416
受取手形及び売掛金	193,160	121,111
預け金	7,095	6,972
繰延税金資産	55,536	54,338
その他	107,325	105,149
貸倒引当金	△717	△515
流動資産合計	823,734	794,472
固定資産		
有形固定資産	212,433	178,304
無形固定資産		
ソフトウェア	1,060,284	1,041,736
権利金	125,960	82,368
のれん	804,634	770,017
その他	6,479	4,910
無形固定資産合計	1,997,359	1,899,033
投資その他の資産		
破産更生債権等	155,000	155,000
その他	435,688	401,202
貸倒引当金	△155,000	△155,000
投資その他の資産合計	435,688	401,202
固定資産合計	2,645,480	2,478,540
資産合計	3,469,215	3,273,013
負債の部		
流動負債		
買掛金	83,597	53,491
短期借入金	236,330	129,341
1年内返済予定の長期借入金	24,978	—
前受金	160,534	144,558
未払法人税等	16,731	32,917
決済キャンセル引当金	2,124	1,512
賞与引当金	18,848	2,650
その他	327,750	346,396
流動負債合計	870,896	710,868
固定負債		
退職給付引当金	130,395	116,923
その他	77,988	73,801
固定負債合計	208,383	190,725
負債合計	1,079,279	901,593

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 171, 582	2, 171, 582
資本剰余金	700, 041	700, 041
利益剰余金	△134, 353	△5, 175
株主資本合計	2, 737, 270	2, 866, 448
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9, 511	△14, 556
為替換算調整勘定	△555, 293	△686, 239
その他の包括利益累計額合計	△564, 804	△700, 795
新株予約権	158, 250	153, 385
少数株主持分	59, 219	52, 381
純資産合計	2, 389, 935	2, 371, 419
負債純資産合計	3, 469, 215	3, 273, 013

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)
売上高	1, 221, 378	733, 022
売上原価	265, 918	154, 454
売上総利益	955, 459	578, 568
販売費及び一般管理費	868, 142	745, 714
営業利益又は営業損失 (△)	87, 317	△167, 145
営業外収益		
受取利息	1, 257	1, 683
為替差益	—	63, 704
その他	413	446
営業外収益合計	1, 671	65, 834
営業外費用		
支払利息	2, 578	1, 387
為替差損	2, 592	—
その他	174	188
営業外費用合計	5, 346	1, 575
経常利益又は経常損失 (△)	83, 642	△102, 886
特別利益		
新株予約権戻入益	438	8, 469
関係会社株式売却益	—	279, 659
その他	560	—
特別利益合計	998	288, 128
特別損失		
減損損失	—	17, 967
その他	—	4, 373
特別損失合計	—	22, 340
税金等調整前四半期純利益	84, 641	162, 901
法人税、住民税及び事業税	52, 311	22, 278
法人税等調整額	△650	12, 391
法人税等合計	51, 660	34, 670
少数株主損益調整前四半期純利益	32, 981	128, 230
少数株主損失 (△)	—	△1, 478
四半期純利益	32, 981	129, 709

(四半期連結包括利益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	32, 981	128, 230
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1, 931	△5, 044
為替換算調整勘定	△25, 628	△136, 305
その他の包括利益合計	△27, 559	△141, 350
四半期包括利益	5, 421	△13, 119
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5, 421	△6, 281
少数株主に係る四半期包括利益	—	△6, 838

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	欧州	韓国	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	195,455	303,422	611,297	111,203	1,221,378	—	1,221,378
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	4,897	866	11,717	177,389	194,871	△194,871	—
計	200,353	304,288	623,014	288,592	1,416,249	△194,871	1,221,378
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△74,694	26,504	137,766	△3,975	85,600	1,716	87,317

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額1,716千円は、セグメント間取引消去1,716千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州	韓国	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	153,330	167,485	349,767	62,439	733,022	—	733,022
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	30,691	48	88	93,348	124,177	△124,177	—
計	184,022	167,533	349,856	155,787	857,199	△124,177	733,022
セグメント損失(△)	△75,739	△52,548	△15,948	△45,836	△190,072	22,926	△167,145

(注) 1. セグメント損失の調整額22,926千円は、セグメント間取引消去22,926千円であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更に関する事項

前第3四半期連結会計期間より、Gala-Net Brazil Ltd.を連結子会社を含めたことにより、「米国」を「米州」に名称変更し、当該連結子会社を「米州」としております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「米州」セグメントについて、固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間において、17,967千円であります。

（6）重要な後発事象

該当事項はありません。